

2023年度（公財）日本電信電話ユーザ協会
両砺地区協会 定期総会 議案書

2023年8月



公益財団法人 日本電信電話ユーザ協会

両砺地区協会

— 議案目次 —

第1号議案

- (1) 2022年度 事業報告 …………… 1
- (2) 2022年度 収支決算報告 …………… 5
- (3) 2022年度 会計検査報告 …………… 7

第2号議案

- (1) 2023年度 事業計画(案) …………… 8
- (2) 2023年度 収支予算(案) …………… 11

第3号議案

- 役員等選任 …………… 12

【第1号議案】

2022年度 事業報告

2022年度の事業活動は、当協会の目的とする2大公益事業推進の観点から、テレコミュニケーション教育事業(電話対応系スキル向上研修等)並びにICT活用推進事業(各種ICTセミナーの開催、ICT利活用事例の紹介等)を通じて、会員企業はもとより、地域の中小企業等の人材育成支援やICTを利用したデジタルソリューションの活用推進を図ることに重点をおき、各種取り組みを実施しました。

各種セミナー等の実施にあたっては、新型コロナウイルスの影響がより濃くあった前年と比べ、集合型セミナーの復活、電話対応コンクールの集合開催等、本来の活動形態を取り戻すことができた年となりました。一方で、コロナ禍において本格化した各種Webセミナーやリモートによる応対セミナーの開催等、オンライン環境を活用した新たなサービス提供も継続して行ってきた1年でもありました。

事業運営にあたりご支援をいただいた各商工会議所・商工会、NTTグループ各社のご理解とご協力を得ながら、地域性を活かした事業活動に取り組みました。

以上を踏まえ、各項目について取り組み状況を報告します。

1. ICT活用推進事業

ICT活用推進事業では、富山支部独自施策としてNTT西日本のイベントである「ICT SOLUTION DAYS」と連動したICTセミナーを開催した他、当協会北陸3支部合同セミナーの開催、また県内各地区協会では各商工会議所様と連携したセミナーを複数回開催し、延べ365名の方々に参加いただきました。さらに、協会他支部との連携によるオンラインセミナー(相乗りセミナー)への参加も徐々に増加し69名の参加となり合計で434名の方々に参加いただきました。

また、会員無料特典である「標的型攻撃メール予防訓練サービス」、「eラーニングサービス」を継続的に提供し多くの事業所でご活用いただきました。

これらに加え、従来からの情報誌やホームページを通じてICTの最新動向や情報通信サービスの効果的な利用方法等、有益な情報の提供を進めてきました。

◆富山支部・地区協会主催(後援・共催)関連

分類	テーマ等	講演者	開催日			参加者数	
			年	月	日	人数	事業所数
セキュリティ	1.サイバーセキュリティ対策セミナー ◎サイバー犯罪の現状と対策 (富山商工会議所様主催:ハイブリッド)	宮向 謙彰 氏 他 (富山県警サイバー犯罪対策課)	2022	7	21	131	83
	2.ICTセキュリティセミナー ◎中小企業のセキュリティ動向について ◎サイバーセキュリティ保険による中小企業支援 (富山支部主催:オンサイト 2回)	小野山 裕之 氏 (トレンドマイクロ社) 北村 航規 氏 (あいおいニッセイ同和損保社)	2022	11	22	57	42
	3.北陸3支部合同オンラインセミナー ◎テレワーク時代のセキュリティリスク ◎感性コミュニケーション ～男女脳差理解による交渉力アップ講座～	諫山 仁志 氏 (NTT西日本) 黒川 伊保子 氏 (感性リサーチ社)	2022	12	9	146	117
SNS	4.ICT経営セミナー ◎正しいSNSの選択術 (魚津商工会議所主催:ハイブリッド)	横田 秀珠 氏 (イーンスパイア社)	2023	1	25	31	***

◆相乗りセミナー(本部・他支部主催等)参加状況 ※富山県内事業所等から参加いただいたオンラインセミナー

テーマ等	講演者	開催日			参加者数	
		年	月	日	人数	事業所数
① IPAに学ぶ実践DX～支援事業と中小製造業における事例の紹介～	田中 雅也 氏 他 IPA社会基盤センター	2022	4	22	1	1
② 大前さんに学ぼう「第4の波(サイバー社会)に向けた国家戦略」	大前 研一 氏 ビジネス・ブレイクスルー社	2022	5	31	12	12
③ 日本企業におけるDXの活用、推進による課題解決について	須藤 憲司氏 KAIZEN Platform社	2022	6	24	11	11
④ “ユーキョー ウィメンズ プレミアム セッション2022”	山口 真由 氏 他 信州大特任教授	2022	7	20	4	4
⑤ シニアエコノミー ～大前流 シニアビジネスの発想法～	大前 研一 氏 ビジネス・ブレイクスルー社	2022	8	31	8	8
⑥ サイバー攻撃の脅威とセキュリティ対策の重要性とポイントについて	大屋 井一 氏 ブロードテック社	2022	10	28	16	16
⑦ ロボット技術・ビッグデータを活用したデータサイエンス社会が創る未来の社会について	古田 貴之 氏 千葉工業大学	2022	11	30	3	3
⑧ 新春特別企画 大前さんに「2023年の経済見通し」を学ぼう	大前 研一 氏 ビジネス・ブレイクスルー社	2023	1	12	12	12
⑨ 北信東信ICT経営実践セミナー、瀬古利彦氏特別講演会	瀬古 利彦 氏 日本陸連	2023	2	14	1	1
⑩ 2023サイバーセキュリティ対策講座	警察庁サイバーセキュリティ担当官 総務省サイバーセキュリティ調査員	2023	2	22	1	1

◆eラーニングサービス、標的型メール予防訓練サービスのご利用状況

事業項目		①2022年度	②2021年度	①/②	備考
eラーニングサービス	利用者数	364	142	256%	
	事業所数	41	22	186%	
標的型攻撃メール予防訓練サービス	参加者数	49	65	75%	
	事業所数	7	9	78%	

2. テレコミュニケーション教育事業

テレコミュニケーション教育事業では、受講生の電話対応スキルやビジネスマナーの向上を目的に4月に開催した「新入社員等ビジネスマナーセミナー」を皮切りに「電話対応技能検定講習会」、リモート開催による「クレーム電話対応力向上セミナー」など、年間で29回の研修を開催し239名(前年度比114%)に参加いただきました。

また、「電話対応コンクール富山県大会」では、県内の8社から17名の参加があり、富山県代表に選ばれた「芝田 尚子さん(損害保険ジャパン)」が、3年ぶりに集合形式で開催された全国大会(11/18:山口市)に参加され、日頃の実力を遺憾なく発揮していただきました。電話対応コンクールに参加いただいた企業からは「参加者のスキルアップが周囲にも影響を与え好循環が生まれている」との声もいただいております。

事業項目		①2022年度	②2021年度	①/②	参考：2023年度
電話対応等研修	参加者数	239	210	114%	
	実施回数	29	21	138%	
電話対応コンクール関連 【講師】I.S.K 市井啓子氏 事務所経田 経田博子氏	参加者数	37	32	116%	進行中
	実施回数	3	2	150%	6月2回 8月2回
電話対応技能検定関連 【講師】事務所経田 経田博子氏	参加者数	70	67	104%	進行中
	実施回数	12	7	171%	
新入社員等電話対応ビジネスマナー 【講師】事務所経田 経田博子氏 I.S.K 市井啓子氏	参加者数	78	46	170%	93名受講
	実施回数	8	6	133%	4月6回実施済
クレーム電話対応力向上セミナー 【講師】ビコーズ社 松尾友子氏 佐藤久美子氏	参加者数	54	65	83%	2024年1月
	実施回数	6	6	100%	開催予定

※参加者数は延べ人数

(1)電話対応コンクール

2022年度は新たな研修として「事前体験会」を実施することで参加者の県大会での緊張感を緩和するとともにスキル向上に寄与しました。また、参加者数は前年に比べ増加しましたが、更なる活性化が求められ、コンクール認知度の向上と参加企業数の増加が課題となっています。

事業項目		①2022年度	②2021年度	①/②	参考:2023年度
電話対応コンクール富山県大会	参加者数	17	13	131%	26
	事業所数	8	8	100%	10

順位	お名前	会社名
優勝	芝田 尚子 さん	損害保険ジャパン
準優勝	山田 香織 さん	損害保険ジャパン
3位	遠藤 友美 さん	ケーブルテレビ富山
優秀賞	酒井 智里 さん	三井住友海上火災保険
優秀賞	佐伯 さくら さん	富山信用金庫

※全国大会(11/18山口市KDDI維新会館)
優勝 寺内 里佳さん(広島県代表)
NTTビジネスソリューションズ

準優勝 中原 由加里さん(京都府代表)
サロンドロワイヤルコールセンター
(株式会社ティンクル)

(2)企業電話対応コンテスト

企業電話対応コンテストとはユーザ協会の専門スタッフが「仮のお客様」となって参加企業の業務中に電話をかけ、その対応模様を専門家が客観的に評価し優秀企業を表彰するものです。参加企業へフィードバックされる診断結果から自社の対応レベルを認識できるとともに継続することで品質レベルの動向も測定することができます。

事業項目		①2022年度	②2021年度	①/②	備考
企業電話対応コンテスト	事業所数	2	2	100%	

(3)電話対応技能検定(もしもし検定)

各企業の顧客満足(CS)向上に直結する資格取得の場として年度当初から年間のスケジュールを周知し受検勧奨を行いました。1~4級の総受検者数は、4級受検者の減少により対前年12名減となったものの、より難易度の高い3級以上の受検者数については、受検者・合格者共に前年を上回る結果となりました。

事業項目		①2022年度	②2021年度	①/②	参考:2020年度
電話対応技能検定(指導者級)	受験者数 合格者数	講義、試験とも本部で実施			
電話対応技能検定(1級) ※金沢会場	受験者数	0	1	0%	1
	合格者数	0	0	—	0
電話対応技能検定(2級)	受験者数	9	5	180%	4
	合格者数	1	0	—	0
電話対応技能検定(3級)	受験者数	36	33	109%	32
	合格者数	14	6	233%	16
電話対応技能検定(4級)	受験者数	30	48	63%	34
	合格者数	27	32	84%	19

※富山県内事業所関連。

3. 協会活動の活性化

(1) 各種会議の開催

① 支部理事会

- ・開催月日 2022年7月25日(月)
- ・開催場所 ANAクラウンプラザホテル富山

② 地区協会総会

地区協会総会は、「書面決議」により開催しました。

(2) イベント等情報の周知と新規会員獲得の取組み

協会施策(イベント等)の会員等への周知は、支部ホームページへの情報掲載及びテレコム・フォーラム誌へのチラシ同梱の他、商工会議所・商工会の会報誌折込サービスを活用しチラシを配布するなど、会員獲得に向けた取組みを実施してきました。

(3) 会員の維持・拡大

会員の維持・拡大については、各商工会議所の折込サービスを活用した非会員ヘユーザ協会が実施している各種取組みの情報提供により入会勧奨を行いました。新規入会12企業、退会21企業となり、全体として9会員の減少となりました。

区 分		①2022年度	②2021年度	①-②	③2020年度	②-③
富山支部	年度末会員数	479	488	▲ 9	537	▲ 49
	入会数	12	6	6	3	3
	退会数	21	55	▲ 34	41	14
富山地区協会	年度末会員数	241	243	▲ 2	268	▲ 25
	入会数	8	4	4	2	2
	退会数	10	29	▲ 19	23	6
高岡地区協会	年度末会員数	115	118	▲ 3	129	▲ 11
	入会数	4	2	2	1	1
	退会数	7	13	▲ 6	10	3
両砺地区協会	年度末会員数	52	52	0	57	▲ 5
	入会数	0	0	0	0	0
	退会数	0	5	▲ 5	4	1
新川地区協会	年度末会員数	71	75	▲ 4	83	▲ 8
	入会数	0	0	0	0	0
	退会数	4	8	▲ 4	4	4

2022年度
両 砺 地 区 協 会 収 支 計 算 書

自 2022年4月1日 ~ 至 2023年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

勘 定 科 目		2022年度決算額	2022年度予算額	差 異
大 科 目	中 科 目	①	②	①-②
会 費 収 入		150,000	147,000	3,000
	・ 会員会費収入	150,000	147,000	3,000
事 業 収 入 (業 務 提 携)		146,514	138,600	7,914
	・ セミナー等収入	146,514	138,600	7,914
雑 収 入		0	0	0
	・ 受取利息	0	0	0
内 部 取 引 収 入		0	0	0
当期収入合計(A)		296,514	285,600	10,914
前期繰越収支差額		114,740	114,740	0
収入合計(B)		411,254	400,340	10,914

【支出の部】

勘 定 科 目		2022年度決算額	2022年度予算額	差 異
大 科 目	中 科 目	①	②	①-②
事 業 費		133,196	126,000	7,196
	・ セミナー等費	133,196	126,000	7,196
管 理 費		60,020	70,000	△ 9,980
	・ 会議費	47,520	50,000	△ 2,480
	評議員理事会費	47,520	50,000	△ 2,480
	・ 諸経費	12,500	20,000	△ 7,500
	会費等負担金	12,000	10,000	2,000
	その他経費	500	10,000	△ 9,500
内 部 取 引 費		53,469	55,000	△ 1,531
	・ 運営資金等支出等	53,469	55,000	△ 1,531
当期支出合計(C)		246,685	251,000	△ 4,315
当期収支差額(A) - (C)		49,829	34,600	15,229
次期繰越収支差額(B) - (C)		164,569	149,340	15,229
支 出 合 計		411,254	400,340	10,914

2022年度
両砺地区協会貸借対照表

2023年3月31日 現在
(単位：円)

【両砺地区】

資 産 の 部			負 債 の 部		
勘 定 科 目			勘 定 科 目		
大 科 目	中 科 目	金 額	大 科 目	中 科 目	金 額
流動資産	現 金	0	流動負債		0
	普通預金	36,977			
	未 収 金	0			
	内部貸付金	127,592			
流動資産合計		164,569	負債合計		0
その他 固定資産		0	正味財産の部		
			正味財産	正味財産	164,569
その他固定資産合計		0	正味財産合計		164,569
資産合計		164,569	負債及び正味財産合計		164,569

2022年度
両砺地区協会財産目録

2023年3月31日 現在
(単位：円)

【両砺地区】

勘 定 科 目		
大 科 目	中 科 目	金 額
流動資産	現 金	0
	普通預金	36,977
		北陸銀行福野支店
	未 収 金	0
	内部貸付金	127,592
その他固定資産		0
資産合計		164,569
流動負債		0
負債合計		0
正味財産		164,569

会 計 検 査 報 告 書

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会両砺地区協会の2022年度
(2022年4月1日から2023年3月31日迄)の決算報告について
関係帳簿を検査したところ適正、正確に処理されていることを認めま
す。

2023年 5 月 16 日

監 事 太平株式会社

代表取締役社長 石 崎 直 樹



監 事 南砺市役所

総務課長 山 田 智 紀



【第2号議案】

2023年度事業計画(案)

(公財)日本電信電話ユーザ協会富山支部及び各地区協会では、公益財団法人として2大事業である「テレコミュニケーション教育事業」及び「ICT活用推進事業」の普及拡大を図り地域社会の発展に貢献するため各種施策や会員サービスの充実等に取り組んでいるところです。

2022年度におけるテレコミュニケーション教育事業は、コロナ禍の影響が大きかった集合形式による研修が回復基調となるほか、リモート形式による研修も定着し多様な研修方法を選択できる状況となりました。また、ICT活用推進事業は、他県の支部が地域の特性やニーズを活かして開催するセミナーがエリアフリーで視聴できる「相乗りセミナー」に進化し、富山県域の会員のみならず非会員の皆さまにも広く視聴いただく等、相乗りセミナーが本格的に定着してきた一年でありました。

2023年度においても、新型コロナウイルス感染症が2類指定から5類への引き下げが行われた中ですが、会員の方々やイベント参加者等の安心、安全に考慮しつつ、公益財団法人として普く広く協会事業のプレゼンス向上に向け、これまで以上に富山県内の商工会議所様・商工会様等との連携強化を図り、協会会員のみならず商工会議所等会員の方々にも事業運営の発展に資する情報発信、活動の充実を図って参ります。

I 基本方針

- テレコミュニケーション教育事業については、より多くの方にご活用いただけるように広く事業紹介及び参加勧奨を行うとともに、これまで以上に地域と一体となった顧客満足(CS)向上施策に取り組みます
- ICT活用推進事業については、商工会議所・商工会の皆さまとの連携を深め、様々な問題解決に向けたDX導入事例や地域の課題を解決するICT活用事例等のご紹介により、地域の皆さまの事業運営にお役立ていただける情報発信を積極的に行って参ります。

II 具体的な取り組み

1. テレコミュニケーション教育事業

テレコミュニケーション教育事業においては、電話対応コンクール、企業電話対応コンテスト、電話対応技能検定等を通じて、参加企業における電話対応品質の向上や参加者のスキルアップ等にお役立ていただけるよう継続的に取り組みを行います。

- (1)電話対応コンクールの代表選考会については、4年振りに有観客の開催とする一方で、YouTubeを活用してのライブ映像配信は継続して行い、参加者及び参加企業にとって有意義な内容となるよう充実を図ります。

- 目標：参加者数 30名 参加事業所 12社(2022年度17名 8社)

(2)企業電話応対コンテストについては、事業内容の説明に加えて参加企業からいただいた参加の意義等に関する情報を紹介するなど、様々な機会をとらえて利用拡大に向けた取り組みを強化します。

●目標：参加事業所数4社（2022年度2社）

(3)電話応対技能検定については、電話応対コンクール等様々な事業の機会をとらえて、検定の仕組みを人材育成の手段として活用いただくことについて提案するとともに、合格者に対し上位級へのチャレンジを促すなど、受検者数の拡大に取り組みます。

●目標：受験者数 90名（2022年度75名）

(4)電話応対・ビジネスマナー等研修については、リモート方式も活用するなど、地域の状況に応じて参加しやすい方法で開催するとともに、参加者のビジネススキルの向上や参加事業所のCS向上等にお役立ていただけるよう、内容の充実に取り組みます。

●目標：受講者数 290名（2022年度239名）

2. ICT活用推進事業

県内の各商工会議所・商工会の皆さまとの連携を更に密にし中小企業の皆さまへDX導入やICT活用の一助となるよう、協会ホームページや情報誌等を活用して各種情報を広く周知、発信していくことにより、地域課題の解決や地域活性化に寄与した事業展開を目指して参ります。

(1)ICT活用推進事業については、前年度に引き続き、北陸三支部合同で著名人を講師としたオンラインセミナーや他支部開催のオンラインセミナーへの「相乗り」等の取り組みを積極的に実施してまいります。

(2)課題解決に向けたDXの導入や、不安定な世界情報を背景にさらに意識が高まっている最新の情報セキュリティ対策、AI を利用した最新技術「ChatGPT」など、ICT活用推進セミナーの主要テーマとしてご提供していきます。

3. 会員サービスの充実及び新規会員獲得活動の強化

今後とも会員企業のご意見を積極的にお伺いし、当協会のサービスを実際に利活用いただく会員数を増やしていくことでサービスの改善と満足度の向上を目指すとともに、ICTセミナー等に参加いただいた会員以外の方々へも、当協会事業に対する認知度向上に向け、更なる情報提供やイベントへの参加勧奨等を積極的に行い、新規会員獲得活動を強化して参ります。

※なお、2023年度の各種施策スケジュールは別紙のとおりです。

2023年度 富山支部（地区協会含む）年間スケジュール（案）

（公財）日本電信電話ユーザ協会 富山支部

No	区分	事業項目	実施時期等
1	ICT推進事業	◆北陸3県合同ICTビジネスセミナー<オンライン>	第3四半期
		◆商工会議所・商工会連携セミナー<ハイブリッド/オンライン>	第2四半期/第3四半期
		◆相乗りセミナー（他支部主催）への参画<オンライン>	通年
		◆e-ラーニング研修サービス（会員無料特典）の提供	通年（11回）
		◆標的型攻撃メール予防訓練サービス（会員無料特典）の提供	通年（11回）
		◆会報誌「テレコム・フォーラム」によるICT活用事例紹介	通年
2	テレコミュニケーション教育事業	◆新入社員等ビジネスマナーセミナー<集合形式>	4月7日（魚津会場） 4月10日（高岡会場） 4月19日（富山会場） 4月21日（南砺会場）
		◆2023年度電話応対コンクール ○基礎研修会の実施 ○模擬体験会の実施（リモート方式） ○強化研修会（富山・高岡） ○富山県大会（高岡商工会議所） ◎第62回全国大会（札幌市：札幌文化芸術劇場 hitaru）	6月15日 6月27日 8月3日（富山） 8月4日（高岡） 9月26日 10月20日
		◆クレーム電話応対力向上セミナー<リモート>	2024年1月（予定）
		◆クレーム電話応対力向上上級セミナー<リモート>	
		◆電話応対技能検定（もしもし検定） □2級検定 □3級検定 □4級検定	※検定日は各月第1水曜日 10月 5月・9月・11月・3月 6月・8月・12月・2月
		◆商工会議所折込サービスを活用した会員拡大の取組み等	通年
		4	会議等
◆地区協会定期総会 ・2022事業報告・決算報告 ・2023事業計画（案）・収支予算（案）	8月		
5	その他	◆電話応対マナー研修の講師派遣 契約講師派遣（有料にて提供）	通年
		◆タイムリーな情報発信・事業案内等	

2023年度
両砺地区協会収支予算書（案）

自 2023年4月1日 ～ 至 2024年3月31日

【収入の部】

（単位：円）

勘定科目		2023年度予算額	2022年度予算額	差異
大科目	中科目	①	②	①-②
会費収入		150,000	147,000	3,000
	・会員会費収入	150,000	147,000	3,000
事業収入		0	138,600	△ 138,600
	・セミナー等収入	0	138,600	△ 138,600
雑収入		0	0	0
	・受取利息	0	0	0
内部取引収入		0	0	0
当期収入合計(A)		150,000	285,600	△ 135,600
前期繰越収支差額		164,569	114,740	49,829
収入合計(B)		314,569	400,340	△ 85,771

【支出の部】

勘定科目		2023年度予算額	2022年度予算額	差異
大科目	中科目	①	②	①-②
事業費		0	126,000	△ 126,000
	・セミナー等費	0	126,000	△ 126,000
管理費		60,000	70,000	△ 10,000
	・会議費	45,000	50,000	△ 5,000
	評議員理事会費	45,000	50,000	△ 5,000
	・諸経費	15,000	20,000	△ 5,000
	会費等負担金	12,000	10,000	2,000
	その他経費	3,000	10,000	△ 7,000
内部取引費		90,000	55,000	35,000
	・運営資金等	90,000	55,000	35,000
当期支出合計(C)		150,000	251,000	△ 101,000
当期収支差額(A)-(C)		0	34,600	△ 34,600
次期繰越収支差額(B)-(C)		164,569	149,340	15,229
支出合計		314,569	400,340	△ 85,771

※当地区協会で開催するセミナーについては前年度同様に行ってまいりますが、企画・運営は富山支部で行うこと、リモート開催がメインとなりエリアフリーとなることから全て富山支部で計上しました。

（参考） 2023年度富山支部収支予算書（抜粋）

勘定科目		2023年度予算額	2022年度予算額	差異
大科目	中科目	①	②	①-②
事業収入	セミナー収入	2,700,000	1,255,000	1,445,000
事業費	セミナー費用	2,700,000	1,255,000	1,445,000

【第3号議案】

会則第10条3項に基づき、以下のとおり役員等の選任について承認をお願いいたします。

協会役職	氏名	所属会社・役職	前任者
監事	山田 智紀	南砺市 総務部次長 総務課長	米澤 正好

【参考】(公財)日本電信電話ユーザ協会 両砺地区協会会則抜粋

(役職と選任)

第10条 3 地区協会理事及び地区協会監事(以下「地区協会理事等」という。)は、地区協会総会において選任する。

なお、NTTグループから参与の異動がありましたのでお知らせします。

協会役職	氏名	所属会社・役職	前任者
参与	西村 晃一	NTT西日本 富山支店 ビジネス営業部長	諫山 仁志
参与	田辺 雅一	NTT西日本 富山支店 事業推進室長	村上 孝之

2023年度両砺地区協会役員名簿(案)

(敬称略)

役名	氏名	事業所
会長	川合声一	南砺市商工会 会長
副会長	松本昭浩	砺波信用金庫 理事長
理事	端谷真奈美	砺波市役所 広報情報課長
監事	石崎直樹	太平(株) 代表取締役社長
監事	山田智紀	南砺市 総務部次長 総務課長
事務局長	竹中雅司	南砺市商工会 事務局長

顧問	東山真也	N T T西日本富山支店長
参与	西村晃一	N T T西日本富山支店 ビジネス営業部長
参与	田辺雅一	N T T西日本富山支店 事業推進室長

2023年度社員育成計画の準備はもうお済みですか？

社員スキル・業務内容に応じてWeb講座を自由に選択！
毎月開催、何回でも受講可能！受講確認+確認テストのレポート付き！



eラーニング

日本電信電話ユーザ協会では、会員事業所様向けの社員育成プログラムとしてWeb学習「eラーニング」を無料でご提供しております。

多彩な学習コンテンツから、ICT活用・業務改革や対応品質向上、CSR推進に適したコンテンツなど社員の皆さまのスキルや業務等に応じた講座から自由に選択し、いつからでも(毎月)、何回でも受講開始が可能なeラーニングを、ぜひご利用ください。

◆2023年度 eラーニング 主なコンテンツ内容

講座カテゴリ名		講座内容
ICT活用・業務改革	2023NEW!! DX入門	DXビギンズ (4講座 約65分)
		IoT (1講座 約60分)
		AI (1講座 約60分)
ICT推進者向け	ICT推進者向け	RPA (ロボティックプロセスオートメーション) (4講座 約65分)
		WEB集客入門 (3講座 約50分)
顧客満足経営推進	対応基礎 (新入社員向け)	ビジネススキル (7講座 約140分)
		ビジネスマインド (5講座 約155分)
		ビジネスマナー (3講座 約80分)
対応応用編 (育成担当者向け)	対応応用編 (育成担当者向け)	コミュニケーション (8講座 約235分)
CSR推進	全社員共通	SDGs (3講座 約82分)
		情報セキュリティ (4講座 約130分)
		ハラスメント (5講座 約58分)

※全講座の内容は裏面をご覧ください

◆2023年度 eラーニング年間スケジュール

	申込受付期間	受講期間
第1回	4/1 ~ 4/15	5/15 ~ 6/5
第2回	5/1 ~ 5/15	6/15 ~ 7/5
第3回	6/1 ~ 6/15	7/15 ~ 8/5
第4回	7/1 ~ 7/15	8/15 ~ 9/5
第5回	8/1 ~ 8/15	9/15 ~ 10/6
第6回	9/1 ~ 9/15	10/15 ~ 11/5
第7回	10/1 ~ 10/15	11/15 ~ 12/6
第8回	11/1 ~ 11/15	12/15 ~ 1/5
第9回	12/1 ~ 12/15	1/14 ~ 2/4
第10回	1/4 ~ 1/18	2/15 ~ 3/8
第11回	1/25 ~ 2/8	3/10 ~ 3/31

※諸事情により期間等が変更になる場合があります

★各回1社20名(メールアドレス)まで何回でも申込可能！

(何回でも受講可能なので研修計画に沿った学習に最適)

☆新入社員から経営者層まで学べる講座！

★対象者別講座で学びやすい！

☆研修コストがかからない！

★自席、研修室、在宅勤務など場所や時間を選ばない！

●お申込み方法●

ユーザ協会富山支部ホームページからお申込み

富山支部HP <https://www.pi.jtua.or.jp/toyama/event>

ユーザ協会 富山支部 検索

① ホームページ内のイベント情報 **eラーニング** をクリック。

② 記事下にある イベント申込み をクリック。専用申し込みフォームに必要事項をご記入ください。

【お問い合わせ先】 公益財団法人日本電信電話ユーザ協会富山支部

TEL 0120-20-6660 受付時間 9:00~17:30 (土・日・祝休)

サイバー攻撃は他人事ではありません！！

社内システムが使えず事業停止。取引先・顧客の情報流失。
社内での危機意識醸成のため模擬訓練をお勧めします。



標的型攻撃メール予防訓練



ランサムウェア（身代金要求型不正プログラム）をはじめとするサイバー攻撃は企業の大小や業種で攻撃先を選ぶよりも侵入できる場所を狙う傾向が見受けられます。セキュリティの高い大企業よりも侵入しやすいサプライチェーンの被害も報告されています。

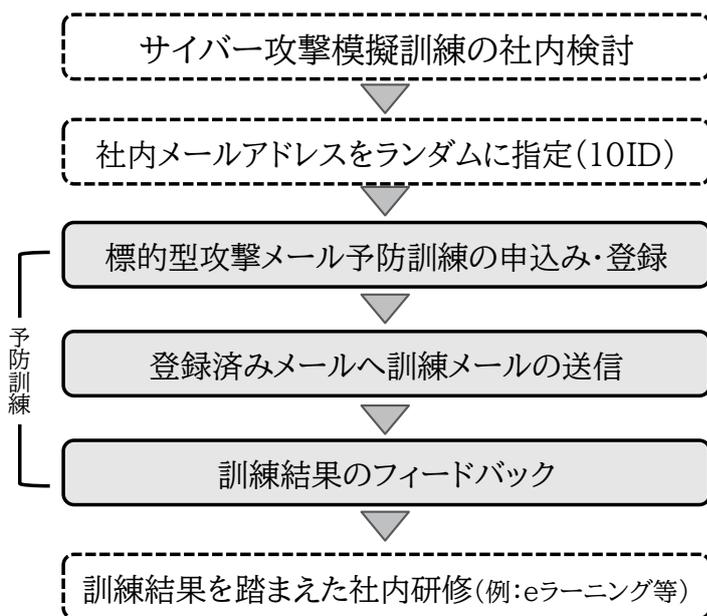
日本電信電話ユーザ協会がご提供するこの予防訓練では、疑似的な攻撃メールをお送りすることで、社内でのセキュリティ意識醸成と対応力の向上を図るものです。ぜひ、ご活用ください。

2023年度標的型攻撃メール予防訓練スケジュール

	申込受付期間	訓練実施時期
第1回	4/10 ~ 4/25	5月下旬頃
第2回	5/10 ~ 5/25	6月下旬頃
第3回	6/10 ~ 6/25	7月下旬頃
第4回	7/10 ~ 7/25	8月下旬頃
第5回	8/10 ~ 8/25	9月下旬頃
第6回	9/10 ~ 9/25	10月下旬頃
第7回	10/10 ~ 10/25	11月下旬頃
第8回	11/5 ~ 11/20	12月下旬頃
第9回	12/10 ~ 12/25	1月下旬頃
第10回	1/10 ~ 1/25	2月下旬頃
第11回	2/10 ~ 2/25	3月下旬頃

※諸事情により期間等が変更になる場合があります

1 会員事業所様10アドレスまで無料訓練！



日本電信電話ユーザ協会は、会員の皆様が安心してICTを活用できるよう、様々な支援を積極的に行っていきます！

●お申込み方法●

ユーザ協会富山支部ホームページからお申込み

ユーザ協会 富山支部 検索

富山支部HP <https://www.pi.jtua.or.jp/toyama/event>

- ① ホームページ内のイベント情報 **標的型攻撃メール予防訓練** をクリック。
- ② 記事下にある **イベント申込み** をクリック。 **専用申し込みフォーム** に必要事項をご記入ください。

【お問い合わせ先】 公益財団法人 日本電信電話ユーザ協会富山支部

TEL 0120-20-6660 受付時間 9:00~17:30 (土・日・祝休)